



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名；聖路加国際病院 臨床研修部 宮崎 大志

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 臨床研修部 宮崎 大志

### **【指導医】**

聖路加国際病院 消化器・一般外科 嶋田 元

# 当院で腹壁癒痕ヘルニア整復術を受けられた方を対象と した、術後の腹部症状の改善度合いに関する研究

## 1.研究の対象

2020年1月から2022年12月までに当院にて腹壁癒痕ヘルニア整復術を受けられた方で術前術後にアンケートに回答された方

## 2.研究の目的・方法

近年、Eq5D（健康アンケート）やEuraHS（ヘルニアに関する質問紙）をはじめとした患者視点の評価が治療効果判定に役立っています。ヘルニア手術を合併症率や再発率等の医学的客観的指標だけでなく、整容面等の主観的指標で評価できるようになってきております。

本研究では、術前の患者さん背景や身体所見のEq5DやEuraHSといったアンケート結果への影響を調べることで、術後の主観的評価について術前に予測できるようにすることを目的としています。手術決定や術前の患者さんへの説明の際に、本研究で検討した内容が役立つことを期待しております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年3月31日までの予定です。

該当データの利用開始は、2023年7月31日を予定しております。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、年齢、性別、身長、体重、ヘルニアの大きさ、併発疾患、手術実施日、手術部位、手術術式、アンケート実施日 等